

○ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの

区分	☒ 新規 ☐ 再提案（ ・ ・ 第 回総会； 市）		
種類	☐ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☒ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☒ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☐ 国 ☒ 県 ☐ その他	担当省庁 担当部局 名 称	健康福祉部
件名	6 福祉医療費給付事業（福祉医療現物給付化）に伴う各市町村 福祉医療システム改修費への県の財政措置について		
提案市	岡谷市 諏訪市 茅野市		
要 提 旨 案	各市町村の福祉医療システムのシステム改修をするための補助金の補てんを要望する。		
提案理由	平成 29 年 5 月 30 日から 6 月 2 日にかけて実施された、現物給付方式の導入に向けた第 1 回目の市町村説明会で示された「長野県福祉医療給付事業検討会議論の取りまとめ」（資料 1-2 ページ参照）で、「各市町村電算システム開発経費に対する県補助なし」との見解が示されているが、この見解の再考を要望する。		
現況及び課題等	現物給付化に伴い市町村の福祉医療システムは 2 つのシステムを併用し稼働することになる。 ①現物給付用の「連名簿（CSV形式）の記録条件仕様書（平成 28 年 11 月版）」（新規）に基づくレイアウトシステム ②地方単独事業で引き続き利用する「自動給付システム 平成 29 年度第 2 回目の現物給付方式の導入に向けた市町村説明会の中で示されたレイアウト変更」（改修）に基づくシステム改修 これらのシステムを構築等するのに、既に見積りが出ている自治体においては 1 千数百万円もの経費が必要との試算がある。 諏訪広域 6 市町村においても 6 市町村全体で 1 千万円超えとの見込みがベンダーより示されている。 長野県は補助金の財政措置は実施しない方向を示しているが、実際にはかなりのシステム構築費及び改修費が必要になるため市町村財政の圧迫は避けられない。 県は、このような財政負担を新たな情報として捉え、補助金での財政措置の検討を行うよう要望する。		
法令 関係	福祉医療費給付事業補助金交付要綱		